令和４年度　事　業　報　告

①学生募集

学校法人12年目となる令和4年度は、1年生24名（トリマー科16名、動物看護科8名）、2年生50名（トリマー科25名、動物看護科25名）、トリマー専攻科13名、トリマー高等専攻科10名　計97名でスタートしました。

②財務状況

学生数の増加や教材費等の収入や国・道の緊急対策補助金により、また例年同様の経費節減にも努めたため、財政的には安定しました。

③教　　育

新型コロナウイルス感染症の影響が少しずつ緩和され、ドッグショーやトリミング競技会の参加、体育祭やレクリエーション開催など教育活動が通常に戻りつつある1年となりました。

令和4年度も「当たり前のもっと先へ」をコンセプトに学校運営を実施してきましたが、専門学校として当然の役割である「高い就職率・資格取得率」を維持する教育に努めました。

また、「もっと先」の人材育成にも力を入れるため、日々の学生面談や企業実習前の事前事後学習･ポートフォリオ作成も継続し、学生ひとりひとりの状況を把握することを徹底しました。

当校で取得可能である資格は例年同様高い合格率を目標とし、ＪＫＣトリマーライセンス（Ａ級100%・Ｂ級96.2%・Ｃ級97.4%）、ＪＫＣハンドラーライセンス（Ｃ級100%）、愛玩動物看護師資格（75%）、キャットグルーマーライセンス（Ａ級100%、Ｂ級100%・Ｃ級95.8%）、損害保険募集人一般試験（88.4%）、愛玩動物飼養管理士（1級66.6%・2級59%）、ペットフード販売士（96.5%）、ペット栄養管理士（100%）、動物診療助手（62.5%）という結果となりました。

退学者は体調不良や進路変更等で5名（1年生2名・2年生2名・高等専攻科1名）が出てしまう結果となりました。

卒後教育も開始し、令和4年度は外部講師による講習会を行いました。

④その他

各学科、教員ミーティングにより学生情報を共有・把握に努めました。また、学生の体調把握のための「体温管理システム」は継続して行いました。

教職員は、コロナ禍により数年中止になることが多かった研修会にも参加できるようになりました。

資金収支計算書

（単位：円）

収入の部	
科　　目	令和４年度
学生生徒等納付金収入	91,565,085
手数料収入	2,379,139
補助金収入	12,656,350
付随事業・収益事業収入	6,192,900
受取利息・配当金収入	923
雑収入	109,032
借入金等収入	15,000,000
前受金収入	59,552,695
その他の収入	16,177,178
資金収入調整勘定	-59,185,590
前年度繰越支払資金	108,711,120
収入の部合計	253,158,832
支出の部	
科　　目	令和４年度
人件費支出	51,291,740
教育研究経費支出	22,284,923
管理経費支出	31,331,154
借入金等利息支出	136,599
借入金返済支出	1,192,500
施設関係支出	10,087,660
設備関係支出	4,006,400
その他の支出	26,678,532
資金支出調整勘定	-7,359,197
翌年度繰越支資金	113,508,521
教育活動収支差額	253,158,832

事業活動収支計算書

（単位：円）

		科　　目	令和４年度
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	91,565,085
		手数料	2,379,139
		経常費等補助金	12,656,350
		付随事業収入	6,192,900
		雑収入	109,032
		教育活動収入計	112,902,506
	教育活動支出の部	科　　目	令和４年度
		人件費	51,291,740
		教育研究経費	22,771,881
		管理経費	34,981,584
		教育活動支出計	109,045,205
	教育活動収支差額		3,857,301
教育活動外収支	事業活動収入の部	科　　目	令和４年度
		受取利息・配当金	923
		教育活動外収入計	923
	事業活動支出の部	科　　目	令和４年度
		借入金等利息	136,599
		教育活動外支出計	136,599
	教育活動外収支差額		-135,676
経常収支差額			3,721,625
特別収支	事業活動収入の部	科　　目	令和４年度
		資産売却差額	0
	事業活動支出の部	科　　目	令和４年度
		資産処分差額	0
	特別収支差額		0
基本金繰入前当年度収支差額			3,721,625
基本金組入額合計			-2,000,000
当年度収支差額			1,721,625
前年度繰越収支差額			62,295,792
基本金取崩額			0
翌年度繰越収支差額			64,017,417

貸借対照表

（単位：円）

資　産　の　部	
科　　目	令和４年度末
固定資産	133,935,992
有形固定資産	132,818,761
その他の固定資産	1,117,231
流動資産	116,428,505
資産の部合計	250,364,497

負　債　の　部	
科　　目	令和４年度末
固定負債	13,807,500
流動負債	67,386,567
負債の部合計	81,194,067
純　資　産　の　部	
科　　目	令和４年度末
基本金	105,153,013
繰越収支差額	64,017,417
純資産の部合計	169,170,430
負債及び純資産の部合計	250,364,497

財　産　目　録

Ⅰ　資産

1　基本財産

（1）土地

種　別	所　在　地	面　積	価　額	備　考
校　舎　敷　地	札幌市中央区南9条西7丁目1番31号	480.29㎡	70,000,000円	愛犬美容看護専門学校専用
計			70,000,000円	

（2）建物

種　別	所　在　地	構　造	面　積	価　額	備　考
校　舎	札幌市中央区南9条西7丁目1番31号	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ4階	835.5㎡	42,287,950円	愛犬美容看護専門学校専用
計				42,287,950円	

（3）教具、校具、備品

種　別	数量	価　額	備　考
教具・工具・備品	33点	1,975,256円	手術設備・犬・パソコン　他
計	33点	1,975,256円	

（4）構築物、車両運搬具、建物付属設備

種　別	数量	価　額	備　考
構　築　物	7点	7円	ロードヒーティング設備　他
車両運搬具	2台	3,300,208円	車　両
建物付属設備	13点	15,255,340円	給排水・電気設備　他
計		1,855,555円	

（5）電話加入権、ソフトウエア

種　別	数量（口数）	金　額	摘　要
電話加入権		301,306円	
ソフトウェア	2点	815,925円	会計・給与ソフト
計		1,117,231円	

2　運用財産

（1）預金、現金

種　別	預　入　先	金　額	利　率	摘　要
普通預金	北洋銀行・東屯田支店	113,013,191円		2口座
現　金		495,330円		
計		113,508,521円		

（2）流動資産

種　類	数　量	金　額	摘　要
未収入金		810,950円	試験手数料　他
貯蔵品		100,800円	ノベルティ未使用分
販売用品		1,443,914円	商品在庫
前払金		458,580円	特待生免除　他
仮払金		105,740円	競技会出場料　他
計		2,919,984円	

Ⅱ　負債

（1）流動負債

種　類	数　量	金　額	摘　要
長期借入金		13,807,500円	設備費用
未払金		6,976,197円	令和4年度末支払分
前受金		59,552,695円	令和5年度入学金・授業料・実習費・諸費用・教材費
仮受金		288,726円	職員仮受分　他
預り金		568,949円	源泉所得税・共済掛金・住民税3月分
計		81,194,067円	

Ⅰ資産総額　250,364,497　円
　1.基本財産　133,935,992　円
　2.運用財産　116,428,505　円

Ⅱ負債総額　81,194,067　円

Ⅲ正味財産　169,170,430　円

監 査 報 告 書

令和5年5月26日

学校法人 工 藤 学 園
理事長　中川佳代子 殿
評 議 員 会 議 長　殿

私たちは、学校法人工藤学園の令和４年度（令和４年４月１日から令和５年３月３１日まで）の学校法人の業務若しくは財産の状況又は理事の業務執行の状況について監査を行い、以下のとおり報告いたします。

１．監査の方法の概要

理事会その他重要な会議に出席したほか、理事等から業務執行の報告を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、学校法人の業務若しくは財産の状況又は理事の業務執行の状況を調査しました。

２．監査の結果

(1) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、事業報告書、資金収支計算書（人件費支出内訳表を含む。）、事業活動収支計算書、貸借対照表（固定資産明細表、借入金明細表及び基本金明細表を含む。）及び財産目録の記載と合致し、適法かつ正確に法人の収支状況及び財政状況を示していると認めます。

(2) 学校法人の業務若しくは財産又は理事の業務執行の状況に関し不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実は認められません。

学校法人　工　藤　学　園
監事　樹尾　進　㊞

監事　林　茂　㊞

実務教育科目一覧表

対象学科	教　　科	担当教員	職歴	学　　年	時間数
トリマー科	アニマルヘルスケア（犬体学）	片桐麻里奈	動物病院勤務	1年次	32時間
	アニマルヘルスケア（健康管理学）	古　山　馨	ペットショップ・動物病院勤務	1年次	32時間
	トリミング実習	古　山　馨	ペットショップ・動物病院勤務	2年次	690時間
合　　計					754時間

対象学科	教　　科	担当教員	職歴	学　　年	時間数
動物看護科	動物形態機能学	廣 田 典 子	動物病院勤務	1年次	90時間
				2年次	30時間
	動物病理学	廣 田 典 子	動物病院勤務	1年次	30時間
	動物繁殖学	林　　茂	動物病院　院長	2年次	6時間
	動物看護学概論	正 城 未 央	動物病院勤務	1年次	30時間
	動物臨床看護学総論	正 城 未 央	動物病院勤務	1年次	30時間
合　　計					216時間

対象学科	教　　科	担当教員	職歴	学　　年	時間数
トリマー専攻科	トリミング実習	濱 本 綾 香	ペットショップ勤務	1年次	780時間
合　　計					780時間

対象学科	教　　科	担当教員	職歴	学　　年	時間数
トリマー高等専攻科	トリミング実習	鈴 木 美 穂	ペットショップ勤務	2年次	420時間
合　　計					420時間

様式第２号の１－②【⑴実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の１－①を用いること。

学校名	愛犬美容看護専門学校
設置者名	学校法人　工藤学園

１．「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
商業実務専門課程	トリマー科	夜・通信	754 時間	160 時間	
	動物看護科	夜・通信	216 時間	160 時間	
商業実務専門課程	トリマー専攻科	夜・通信	780 時間	80 時間	
	トリマー高等専攻科	(夜)・通信	420 時間	90 時間	
（備考）					

２．「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

ホームページ（https://aiken-s.ac.jp）で公表

３．要件を満たすことが困難である学科

学科名
（困難である理由）

様式第２号の２－①【⑵-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第２号の２－②を用いること。

学校名	愛犬美容看護専門学校
設置者名	学校法人　工藤学園

１．理事（役員）名簿の公表方法

ホームページ（https://aiken-s.ac.jp）で公表

２．学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	会社経営者　会長	2023.6.1 ～ 2027.5.31	経営者としての経営助言や授業カリキュラムの策定
非常勤	動物病院　院長	2023.4.1 ～ 2027.3.31	経営者としての経営助言や授業カリキュラムの策定
非常勤	動物病院　院長	2023.4.1 ～ 2027.3.31	経営者としての経営助言や授業カリキュラムの策定
非常勤	弁護士	2021.4.1 ～ 2025.3.31	弁護士としての経営や法律的な助言
（備考）			

様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	愛犬美容看護専門学校
設置者名	学校法人　工藤学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

１．授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
（授業計画書の作成・公表に係る取組の概要） 学内でのカリキュラム委員会を配置（委員を選任）し、業界で必要な知識を教育課程編成委員会や有識者の助言を受け、カリキュラムを作成。完成したシラバスは担当教員により適宜修正を実施。 授業計画（シラバス）はホームページにて開示している。 授業計画（シラバス）は学習目標や授業内容、使用教材等を記載。 入学時最初のオリエンテーションで学生に説明している。	
授業計画書の公表方法	ホームページ（https://aiken-s.ac.jp）で公表
２．学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
（授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要） 学修成果の評価は試験、授業態度、出席率にて決定。 評価割合は試験 60%、授業態度 20%、出席率 20%としている。 評価方法は入学時のオリエンテーションで学生に説明、また書面にて配布している。	

３．成績評価において、ＧＰＡ等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。	
（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要） 成績評価はＧＰＡを客観的指標として設定する。ＧＰＡでは試験、授業態度、出席率等を５段階（秀・優・良・可・不可）に分け、評価をポイント化し成績分布の把握を行い、その成績分布を基に学生への指導を行っている。評価割合は試験 60%、授業態度 20%、出席率 20%。成績表は学期末となる前期・後期で作成し、保護者に郵送する。 評点 100～95　評価：秀　4 ポイント　（合格） 評点　94～75　評価：優　3 ポイント　（合格） 評点　74～55　評価：良　2 ポイント　（合格） 評点　54～35　評価：可　1 ポイント　（合格） 評点　34～ 0　評価：不可　0 ポイント　（不合格）	
客観的な指標の算出方法の公表方法	ホームページ（https://aiken-s.ac.jp）で公表
４．卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	
（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要） 所定の修業年限以上の在学が必要。そして、教育課程に定めるところにより、各学年ごとに修了すべき学科目について試験を行い、合格者に対して当該学科目の修了を認定する。実習については、実習の成績によって修了を認定することができる。 また、教育目標に掲げる「①専門知識と技術を習得すると共に、自己研鑽に励む人材を育成する。②地域の発展・向上に貢献できる人材を育成する。③職業人としての自立を目指す。」を修得し、出席日数、成績も基準としてふまえ教員会議において審議。その結果より校長が卒業認定を行う。	
卒業の認定に関する方針の公表方法	ホームページ（https://aiken-s.ac.jp）で公表

様式第２号の４－②【⑷財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の４－①を用いること。

学校名	愛犬美容看護専門学校
設置者名	学校法人　工藤学園

１．財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	ホームページ（https://aiken-s.ac.jp）で公表
収支計算書又は損益計算書	ホームページ（https://aiken-s.ac.jp）で公表
財産目録	ホームページ（https://aiken-s.ac.jp）で公表
事業報告書	ホームページ（https://aiken-s.ac.jp）で公表
監事による監査報告（書）	ホームページ（https://aiken-s.ac.jp）で公表

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名		専門士		高度専門士
商業実務		専門課程	トリマー科		平成23年文部科学省告示第166号		－
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1700単位時間／単位	310時間	114時間	0時間	0時間	1420時間
			1844単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
80人	31人	0人	3人	2人	5人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 学内でのカリキュラム委員会を配置（委員を選任）し、業界で必要な知識を教育課程編成委員や有識者の助言を受け、カリキュラムを作成。完成したシラバスは担当教員により適宜修正を実施。授業計画(シラバス)はホームページにて開示している。
成績評価の基準・方法
（概要） 試験、授業態度、出席率等を５段階（秀・優・良・可・不可）に分け評価・判定を行う。 評価割合は試験60%、授業態度20%、出席率20%としている。
卒業・進級の認定基準
（概要） 学則に定めた修業年限以上の在籍、また本校の定めるカリキュラムを履修し、当校の教育目標を修得し、出席日数、成績にて決定。 教員会議において審議し、校長が卒業認定を行う。
学修支援等
（概要） 担任が常に生徒の状況を把握し、個別に学習や就職等に関して指導・助言を行う。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
23 人 （100%）	19 人 （82.6%）	1 人 （4.3%）	3 人 （13.1%）

（主な就職、業界等）
ペットショップ・動物病院　等

（就職指導内容）
担任・就職担当と個別に相談し、指導する。

（主な学修成果（資格・検定等））
JKC トリマーライセンス・JKC ハンドラーライセンス・ICC キャットグルーマーライセンス
愛玩動物飼養管理士・損害保険募集人一般試験・ペットフード販売士・動物診療助手

（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
41 人	2 人	4.8%

（中途退学の主な理由）
体調不良

（中退防止・中退者支援のための取組）
担任とのコミュニケーションを大事に取り、問題を解決する。

分野		課程名	学科名		専門士		高度専門士
商業実務		専門課程	動物看護科		平成 23 年文部科学省 告示第 166 号		ー
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	1700 単位時間／単位	879 時間	386 時間	636 時間	0 時間	400 時間
			1844 単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
40 人	6 人	0 人	3 人	4 人	7 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）
学内でのカリキュラム委員会を配置（委員を選任）し、業界で必要な知識を教育課程編成委員や有識者の助言を受け、カリキュラムを作成。完成したシラバスは担当教員により適宜修正を実施。授業計画(シラバス)はホームページにて開示している。

成績評価の基準・方法
（概要） 試験、授業態度、出席率等を５段階（秀・優・良・可・不可）に分け評価・判定を行う。 評価割合は試験 60%、授業態度 20%、出席率 20%としている。
卒業・進級の認定基準
（概要） 学則に定めた修業年限以上の在籍、また本校の定めるカリキュラムを履修し、当校の教育目標を修得し、出席日数、成績にて決定。 教員会議において審議し、校長が卒業認定を行う。
学修支援等
（概要） 担任が常に生徒の状況を把握し、個別に学習や就職等に関して指導・助言を行う。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
25 人 （100%）	12 人 （48.0%）	12 人 （48.0%）	1 人 （4.0%）
（主な就職、業界等） 動物病院・ペットショップ　等			
（就職指導内容） 担任・就職担当と個別に相談し、指導する。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 愛玩動物看護師・JKC トリマーライセンス・JKC ハンドラーライセンス ICC キャットグルーマーライセンス・愛玩動物飼養管理士・ペット栄養管理士			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
25 人	0 人	0%
（中途退学の主な理由） 中途退学者なし		
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任とのコミュニケーションを大事に取り、問題を解決する。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
商業実務	専門課程	動物看護科	平成23年文部科学省告示第166号	―

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	2400単位時間／単位	945時間	240時間	720時間	0時間	900時間
			2805単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
40人	15人	0人	3人	4人	7人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）
学内でのカリキュラム委員会を配置（委員を選任）し、業界で必要な知識を教育課程編成委員や有識者の助言を受け、カリキュラムを作成。完成したシラバスは担当教員により適宜修正を実施。授業計画(シラバス)はホームページにて開示している。

成績評価の基準・方法

（概要）
試験、授業態度、出席率等を５段階（秀・優・良・可・不可）に分け評価・判定を行う。評価割合は試験60%、授業態度20%、出席率20%としている。

卒業・進級の認定基準

（概要）
学則に定めた修業年限以上の在籍、また本校の定めるカリキュラムを履修し、当校の教育目標を修得し、出席日数、成績にて決定。
教員会議において審議し、校長が卒業認定を行う。

学修支援等

（概要）
担任が常に生徒の状況を把握し、個別に学習や就職等に関して指導・助言を行う。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）

卒業者数	進学者数	就職者数（自営業を含む。）	その他
―人（―%）	―人（―%）	―人（―%）	―人（―%）

（主な就職、業界等）
令和５年度より３年制に変更のため卒業生なし

（就職指導内容）
担任・就職担当と個別に相談し、指導する。

（主な学修成果（資格・検定等））
愛玩動物看護師・JKCトリマーライセンス・JKCハンドラーライセンス
ICCキャットグルーマーライセンス・愛玩動物飼養管理士・ペット栄養管理士

（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
－人	－人	－%
（中途退学の主な理由） 令和５年度より３年制に変更のため在校生なし		
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任とのコミュニケーションを大事に取り、問題を解決する。		

分野		課程名	学科名			専門士	高度専門士
商業実務		専門課程	トリマー専攻科			－	－
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
1年	昼	800単位時間／単位	70時間	30時間	0時間	0時間	812時間
			912単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
20人	24人	0人	0人	2人	2人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 学内でのカリキュラム委員会を配置（委員を選任）し、業界で必要な知識を教育課程編成委員や有識者の助言を受け、カリキュラムを作成。完成したシラバスは担当教員により適宜修正を実施。授業計画(シラバス)はホームページにて開示している。
成績評価の基準・方法
（概要） 試験、授業態度、出席率等を５段階（秀・優・良・可・不可）に分け評価・判定を行う。評価割合は試験60%、授業態度20%、出席率20%としている。
卒業・進級の認定基準
（概要） 学則に定めた修業年限以上の在籍、また本校の定めるカリキュラムを履修し、当校の教育目標を修得し、出席日数、成績にて決定。 教員会議において審議し、校長が卒業認定を行う。
学修支援等
（概要） 担任が常に生徒の状況を把握し、個別に学習や就職等に関して指導・助言を行う。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
－人 （－%）	－人 （－%）	－人 （－%）	－人 （－%）

（主な就職、業界等）
令和５年度より３年制に変更のため卒業生なし

（就職指導内容）
担任・就職担当と個別に相談し、指導する。

（主な学修成果（資格・検定等））
愛玩動物看護師・JKC トリマーライセンス・JKC ハンドラーライセンス
ICC キャットグルーマーライセンス・愛玩動物飼養管理士・ペット栄養管理士

（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
－人	－人	－%

（中途退学の主な理由）
令和５年度より３年制に変更のため在校生なし

（中退防止・中退者支援のための取組）
担任とのコミュニケーションを大事に取り、問題を解決する。

分野		課程名	学科名		専門士		高度専門士
商業実務		専門課程	トリマー高等専攻科		－		－
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	夜	900 単位時間／単位	70 時間	30 時間	0 時間	0 時間	870 時間
			2805 単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
40 人	15 人	0 人	2 人	0 人	2 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）
学内でのカリキュラム委員会を配置（委員を選任）し、業界で必要な知識を教育課程編成委員や有識者の助言を受け、カリキュラムを作成。完成したシラバスは担当教員により適宜修正を実施。授業計画(シラバス)はホームページにて開示している。

成績評価の基準・方法
（概要） 試験、授業態度、出席率等を５段階（秀・優・良・可・不可）に分け評価・判定を行う。評価割合は試験 60%、授業態度 20%、出席率 20%としている。
卒業・進級の認定基準
（概要） 学則に定めた修業年限以上の在籍、また本校の定めるカリキュラムを履修し、当校の教育目標を修得し、出席日数、成績にて決定。 教員会議において審議し、校長が卒業認定を行う。
学修支援等
（概要） 担任が常に生徒の状況を把握し、個別に学習や就職等に関して指導・助言を行う。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
2 人 （100%）	0 人 （0%）	2 人 （100%）	0 人 （0%）
（主な就職、業界等） 令和 5 年度より 3 年制に変更のため卒業生なし			
（就職指導内容） 担任・就職担当と個別に相談し、指導する。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 愛玩動物看護師・JKC トリマーライセンス・JKC ハンドラーライセンス ICC キャットグルーマーライセンス・愛玩動物飼養管理士・ペット栄養管理士			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
10 人	1 人	10%
（中途退学の主な理由） 進路変更		
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任とのコミュニケーションを大事に取り、問題を解決する。		

②学校単位の情報

ａ）「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考（任意記載事項）
トリマー科	150,000 円	630,000 円	210,000 円	
動物看護科	150,000 円	630,000 円	210,000 円	
トリマー専攻科	円	400,000 円	150,000 円	
トリマー高等専攻科	円	360,000 円	210,000 円	
修学支援（任意記載事項）				

ｂ）学校評価

自己評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） ホームページ（https://aiken-s.ac.jp）で公表		
学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制）		
教育理念・学校運営等、専修学校における学校評価ガイドラインに基づいたものを評価項目とし、自己点検内容を企業代表者や卒業生で構成される学校関係者評価委員に説明し、課題や問題点について意見を聴取。その意見を教職員で共有し学校の運営や教育内容の改善を図る。評価内容に関してはホームページ上で公開する		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
トリミングサロン　Doggy　Life	2021.11.1～2023.10.31	企業代表
DOG　SALON　pawprint	2021.11.1～2023.10.31	企業代表
えとう動物病院	2022.11.1～2024.10.31	卒業生
湯山動物病院	2022.11.1～2024.10.31	卒業生
学校関係者評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） ホームページ（https://aiken-s.ac.jp）で公表		
第三者による学校評価（任意記載事項）		

ｃ）当該学校に係る情報

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） ホームページ（https://aiken-s.ac.jp）で公表

成績評価について

成績評価はＧＰＡを客観的指標として設定する。ＧＰＡでは試験、授業態度、出席率等を５段階（秀・優・良・可・不可）に分け、評価をポイント化し成績分布（表①）の把握を行い、その成績分布を基に学生への指導を行っている。
成績表は学期末となる前期・後期で作成し、保護者に郵送する。

評点	100～95	評価：秀	4ポイント	（合格）
評点	94～75	評価：優	3ポイント	（合格）
評点	74～55	評価：良	2ポイント	（合格）
評点	54～35	評価：可	1ポイント	（合格）
評点	0～34	評価：不可	0ポイント	（不合格）

卒業の認定に関する方針

所定の修業年限以上の在学が必要。そして、教育課程に定めるところにより、各学年ごとに修了すべき学科目について試験を行い、合格者に対して当該学科目の修了を認定する。
実習については、実習の成績によって修了を認定することができる。

また、教育目標に掲げる
①専門知識と技術を習得すると共に、自己研鑽に励む人材を育成する。
②地域の発展・向上に貢献できる人材を育成する。
③職業人としての自立を目指す。
を修得し、出席日数、成績も基準としてふまえ教員会議において審議。

その結果より校長が卒業認定を行う。

成績分布状況

トリマー高等専攻科

		成績評価別（人数）			
学年	学生数	A 5～4.1	B 4～3.1	C 3～2.1	D 2～1
2学年	2	0名	2名	0名	0名

学生数1/4　1　人

1/4の学生は　B　評価の下から　1番目　となる

下位1/4に該当する指標の数値は　B　ランク　3.3　となります。

トリマー高等専攻科

		成績評価別（人数）			
学年	学生数	A 5～4.1	B 4～3.1	C 3～2.1	D 2～1
1学年	8	0名	4名	4名	0名

学生数1/4　2　人

1/4の学生は　C　評価の下から　2番目　となる

下位1/4に該当する指標の数値は　C　ランク　2.2　となります。

トリマー専攻科　　トリマー専攻科

		成績評価別（人数）			
学年	学生数	A 5～4.1	B 4～3.1	C 3～2.1	D 2～1
1学年	13	8名	4名	1名	0名

学生数1/4　3　人

1/4の学生は　C　評価の下から　3番目　となる

下位1/4に該当する指標の数値は　C　ランク　3.3　となります。

トリマー科

		成績評価別（人数）			
学年	学生数	A 5～4.1	B 4～3.1	C 3～2.1	D 2～1
２学年	25	1名	9名	12名	3名

学生数1/4　6　人

1/4の学生は　C　評価の下から　3番目　となる

下位1/4に該当する指標の数値は　C　ランク　2.5　となります。

トリマー科

		成績評価別（人数）			
学年	学生数	A 5～4.1	B 4～3.1	C 3～2.1	D 2～1
1学年	16	0名	7名	9名	0名

学生数1/4　4　人

1/4の学生は　C　評価の下から　4番目　となる

下位1/4に該当する指標の数値は　C　ランク　2.9　となります。

動物看護科

		成績評価別（人数）			
学年	学生数	A 5～4.1	B 4～3.1	C 3～2.1	D 2～1
２学年	25	12名	10名	3名	0名

学生数1/4　6　人

1/4の学生は　B　評価の下から　3番目　となる

下位1/4に該当する指標の数値は　B　ランク　3.6　となります。

動物看護科

		成績評価別（人数）			
学年	学生数	A 5～4.1	B 4～3.1	C 3～2.1	D 2～1
1学年	8	3名	1名	3名	1名

学生数1/4　2　人

1/4の学生は　C　評価の下から　1番目　となる

下位1/4に該当する指標の数値は　C　ランク　2.6　となります。

学校法人　工藤学園　理事名簿

	氏名	常勤・非常勤	任期	現職	学内・学外
理事	中川佳代子	常　勤	2020.4.1～ 2024.3.31	学校法人工藤学園　理事長	学内
理事	杉山隆俊	非常勤	2023.6.1～ 2027.5.31	㈱すぎたま　会長	学外
理事	立 花 徹	非常勤	2023.4.1～ 2027.3.31	北光犬猫病院　院長	学外
理事	濱本大気	常　勤	2021.3.21 ～ 2024.3.31	愛犬美容看護専門学校　校長	学内
理事	玉 井 聡	非常勤	2023.4.1～ 2027.3.31	西岡動物医療センター　院長	学外
理事	野谷聡子	非常勤	2021.4.1～ 2025.3.31	札幌総合法律事務所　弁護士	学外